

校長室より

平成30年9月30日

荒高生の輝き

9月は置賜地区高校新人大会、県高校新人大会、2年次の就業体験活動など荒高生が輝きある活躍をしてくれました。

最初に、1日に開催された置賜地区高校新人大会の陸上競技では、男子400Mで55秒64のタイムで6位に入賞しました。翌週の8日と9日に開催されたバドミントン競技では、男子団体で第2位と本校にとってこれまでにない立派な成績を収めてくれました。決勝では惜しくも敗れはしましたが、置賜地区の高校が数多く出場するなかで、よく頑張ってくれました。11月に開催される県大会の出場権も獲得いたしました。また、テニス競技では男子シングルスで第2位、第3位を獲得、県大会出場の出場枠2つのうちの1つの枠を獲得しました。8日に開催される予定が雨で順延され、体調を維持するのが難しいなか、よく頑張ってくれました。

22日と23日に開催された県高校新人大会の水泳競技の男子100M自由形において、東北大会に出場できる第4位と素晴らしい成績を収めてくれました。翌日の男子200M自由形でも第6位と大健闘をいたしました。まだ高校1年生、これからの活躍を期待しているところです。本校には練習施設がないので、近くの町営プールで練習をしています。この活躍は日頃よりご指導をいただいている皆様方のお陰です。心より感謝を申し上げます。

18日から20日の3日間、2年次の生徒54名の全員が町内の37事業所で就業体験活動を行いました。事業所の皆様には大変お世話になりました。生徒は誰ひとり休むことなく、精一杯取り組んでくれました。2年次の生徒は来年の今頃には、多くの生徒が就職試験を受験します。働くことの厳しさ、喜びを学び、進路選択に生かすことのできる体験活動であったと生徒の表情から感じとることができました。

【本校バドミントン部の生徒達】



【就業体験活動より】

